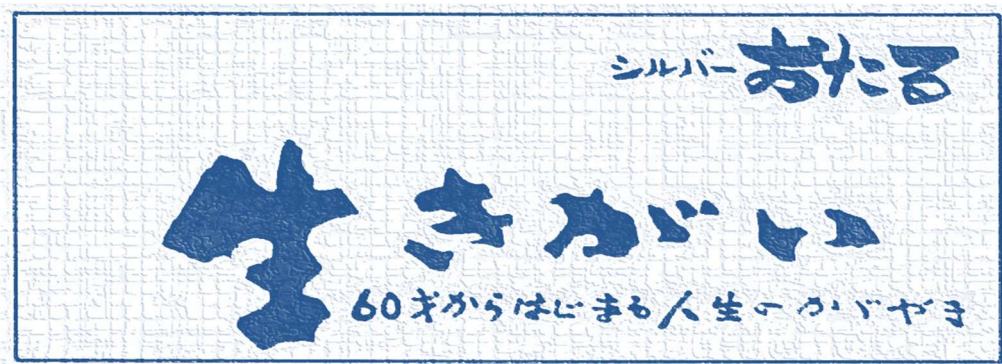




会報 No.108 号
令和 8 年 7 月

小樽運河「友達」像 高橋 剛 制作



目 次

■ 令和 8 年度 定時総会		
・ 概要	P2	
・ 理事長あいさつ 長川 修三	P3	
・ 永年継続会員表彰 松本 和男 会員		
・ 来賓祝辞	P4	
小樽市産業港湾部長 武田 隆児 様		
小樽公共職業安定所 所長 和田 恒雄 様		
・ 安全大会を開催しました	P5	
・ 安全標語作者表彰 大高 正和 会員		
・ 安全大会 健康講話 講師 小林 英夫 会員		
■ 7 月は安全・適正就業強化月間		P6
■ 今年度の配分金振込日		
■ 会員の声 栗田 美和子 会員		
■ まだ間に合う！令和 8 年度 年会費無料キャンペーン		P7
■ 講習会 変更のお知らせ		
■ 健康診断受診のすすめ		
■ 会員の声 平井 昭弘 会員		
■ 事務局だより		P8
・ 会員の登録状況と事業の実績		
・ 緊急連絡先について		
・ 第 60 回 おたる潮まつり		
・ 編集後記		

この会報は、地域班の班長さんの協力により、会員の皆さんに配付されています

令和8年度 定時総会



概 要

5月28日（木）午後2時より、小樽市公会堂において、会員総数340名中、会員251名（うち委任状200名）が出席し、令和8年度の定時総会が開催されました。

永年継続会員表彰1名（欠席）に続き、安全標語作者表彰の大高正和さんに表彰状と記念品が贈呈されました。この後、長川理事長のあいさつに続き、来賓の迫俊哉小樽市長（代理：武田産業港湾部長）と和田恒雄小樽公共職業安定所長からご祝辞をいただきました。

続いて、第37班の竹内満会員を議長に選出し審議が行われ、令和8年度事業計画・収支予算について報告の後、令和7年度事業報告・収支決算報告及び監査報告、役員報酬の改定についての議案が原案どおり全会一致で承認されました。

令和8年度の事業計画の基本方針では、シルバー人材センターを取り巻く環境が大きく変化している状況に加え、新規会員の拡大や後継者不足の取り組みを重点課題とし、今年度もセンターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」のもと、会員、役員が一丸となって事業を推進することとしました。

なお、今年度の事業目標は以下のとおりです

- ・会員数 395人（うち女性会員122人）
- ・就業延人数 32,394人日
- ・受託事業収入 163,200千円
- ・派遣就業延人員 1,300人日



竹内 満 議長

理事長あいさつ (要旨)

小樽市シルバー人材センター 理事長 長 川 修 三



令和8年度の定時総会にあたりまして、ひと言
ご挨拶を申し上げます。

ただいま、永年継続会員表彰と安全標語作者表
彰を行いました。永年表彰の松本会員におかれま
しては当センターの会員として、長年にわたり、
除草作業や冬囲い業務にご尽力を賜りまして、深
く敬意を表しますとともに心から感謝申し上げ
ます。また、安全標語作者表彰の大高会員の作品
については、令和8・9年度、2年間の安全標語と
して、多くの会員が目に触れる会報紙や当センタ
ーの廊下等に掲載し、会員の安全就業に対する意
識の高揚を図るとともに事故防止を徹底してま
いります。大高会員、本当にありがとうございます。

本日は、このように多くの会員の皆様のご出
席の下、また、大変お忙しい中、小樽市からは産
業港湾部長の武田部長、ハローワーク小樽の和田
所長にお越しいただき、総会が盛大に開催されま
すことを大変うれしく思います。ご出席の皆さん
に心より感謝を申し上げます。

さて、令和7年度の事業実績についてですが、
お配りした議案書にもありますとおり、前年と比
べ受注件数が減少しております。受注総額では

2,300千円ほどの減少となりました。また、会員
数につきましては、343人と前年と同数で、会員
の平均年齢は75.6歳と、全道平均と同じ平均年
齢となっております。今後、当センターの運営を
円滑に進めていくためには、女性会員の入会促進
を意識しながら、新規会員を確保し、受注件数の
増加につなげることが重要な課題となりますので、
引き続き、関係各位のご協力をいただきながら、
事業を実施して参りたいと考えます。

近年、シルバー人材センターを取り巻く環境
は、インボイス制度の導入やフリーランス法の施
行に伴う包括的契約の導入など、めまぐるしく変
化してきておりますが、シルバー人材センターは、
人生100年時代を見据え、高齢者の生きがい
や居場所づくりとして大きな役割を担っており、
その重要性はますます高まっているところであ
ります。

このような期待に応えるため、センターの基本
理念である「自主・自立・共働・共助」の精神のもと
に、会員の皆さんが長年培ってきた経験と豊かな
知識を活かし、働くことを通して生きがいを感じ、
充実した日常生活を送っていただくよう、新し
い仕事の掘り起こし、あるいは関連事業の充実
に努めて参りたいと考えます。

最後になりますが、会員皆様の益々のご健勝、
そしてセンターの今後ますますの発展を祈念申
し上げまして、簡単ですが開会にあたっての挨拶
とさせていただきます。

永年継続会員表彰

★ 松本 和男 会員 (35B班) ★

平成17年の入会以来、会員として20年間の
長きにわたり、剪定や除草、冬囲いなどの屋外作
業を中心に就労されてこられました。

残念ながら、定時総会は欠席されたため、後日
訪ね、事務局長から表彰状と記念品を贈呈しまし
た。誠におめでとうございます。



松本 和男 会員



◆来賓ご祝辞（要旨）

小樽市産業港湾部

部長 武田 隆 児 様



本来であれば市長からご挨拶を申し上げますところですが本日出席ができませんので私から一言ご挨拶を申し上げたいと思います。

シルバー人材センターの皆様におかれましては日頃から市政・各般にわたりご支援ご協力を賜っておりますことにこの場をお借りし感謝申し上げます。また、本日定時総会を迎えられましたことをお慶び申し上げます。

先日総務省が人口推計を公表し、4月の概算値になりますが全人口に占める65歳以上の割合が29.5%となっており、本市は4月末現在約42%となっております。いわゆる団塊ジュニア世代と言われる方が65歳以上になり、介護・社会保障制度の継続性が課題になると言われている2040年問題が、この時の65歳以上の割合が約35%と言われておりますので小樽市は大分その先をいっているような形になります。

小樽公共職業安定所

所長 和田 恒 雄 様



本日、公益社団法人小樽市シルバー人材センター様の令和8年度定時総会が盛大に開催されますことを心よりお祝いを申し上げます。

さて、令和8年3月における北海道全体の有効求人倍率は0.89倍となっており9カ月連続で前年同月を下回っている状況でございます。また、原材料費やエネルギーコスト等の上昇分が十分に価格転嫁できず賃金の引き上げが困難といったところもあり、企業においては、当面現状の人員体制で事業運営を図らざるを得ないとも聞かれるほか、昨今の国際情勢におきましてはアメリカによるイランの攻撃を受け原油価格の高騰や石油由来製品の不足が及ぼす影響が懸念されております。

小樽所管内においても新規の求人数は6カ月連続で減少が続いており、有効求人倍率も令和8年3月で1.13倍と道内全体よりは高い倍率ではございますが8カ月連続で前年同月を下回るなど職種に

こうした状況を踏まえますと、働き盛りと言われる生産年齢人口が減ってきますので、国では法律を改正して事業主に対して70歳までの就業機会を確保するよう求めています。このことがシルバー人材センターさんの会員の確保が難しくなっている要因の一つと考えております。

会員になられる方のこれまでの仕事で培ってきた経験・知識は社会においても重要な財産ですので、シニア層の生きがいという面だけではなく、会員の皆様の社会参加を通じて地域の活性化あるいは福祉の向上にも貢献をしていると思っております。こうした点からもシルバー人材センターの役割は今後大変重要になってくると思っております。皆様におかれましては引き続きお力添えをいただきますようよろしくお願い申し上げます。

結びとなりますが小樽市シルバー人材センターの今後益々のご発展と役員そして会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます。簡単ではありますが挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

よっても大きなミスマッチが続いております。また、最近の傾向でございますが求職を登録する方のうち、シニア層の年齢層の方が非常に増えております。令和7年度では55歳以上の方が全体の44%、60歳以上の方も33%を占めており年々割合が増加しております。小樽市シルバー人材センター様におかれましては豊富な経験と知識・意欲をお持ちの会員の皆様が働くことを通じてご自身の生活スタイルに合わせた生きがいややりがいを感じ、地域社会の中でご活躍をいただいていることに対し、心より敬意と感謝を申し上げる次第であります。

また、ハローワークにおきましても高年齢求職者の多様な就業ニーズに対応するため引き続き小樽市シルバー人材センター様と連携・協力を図ってまいりたいと考えております。

最後となりますが小樽市シルバー人材センター様の今後益々のご発展と会員皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。本日はおめでとうございます。

《安全大会を開催しました》

会員就業中の安全確保は最も大切なことです。このためセンターでは毎年安全大会を行っておりますが、今年度は定時総会終了後に、公会堂大ホールにおいて開催いたしました。

安全及び適正就業推進委員会の佐々木則子委員長の挨拶に続き、センター会員でもある小林英夫講師による健康講話が行われ、その中でひざ痛・腰痛予防ストレッチ体操等を参加者全員で行いました。

また、事務局より令和7年度に発生した傷害事故・賠償事故についての報告があり、最後に「安全就業宣言」を同委員会の松井恵子委員が宣言しました。（40名参加）

安全標語作者表彰

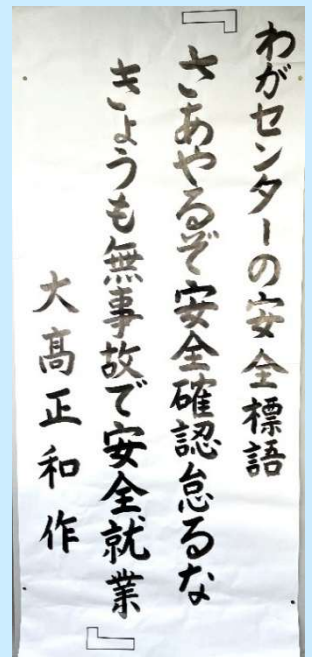
令和8・9年度の「わがセンターの安全標語」を募集したところ、会員8名から20点の応募があり、選考の結果、次の1点に決定し、作者の大高正和会員（3班）が総会の席で表彰されました。

受賞にあたって大高会員にお聞きしたところ、「選ばれるとは思っていなかったので大変嬉しく、ありがたいなと思っている」

さらに、作品ができたきっかけについては、「普段の仕事をする上で

できたもの。おろそかになることは実際におこりがちなので、自分が肝に銘じていることや、最初の確認が大事ですから、安全という言葉を2回使用しました」と、話していました。

大高会員、受賞おめでとうございます！



安全大会 健康講話

令和8年度の健康講話は、当センター会員でもあります 小林 英夫 講師による、100才まで、「自分の足で、立って、歩いて！」地域貢献～あなたでも「ひざ痛・腰痛予防と、物価高対策すぐできる処方箋」～というテーマで講演が行われました。イラスト付きの資料をもとに、ひざ痛・腰痛予防のストレッチ体操の実演と、血糖値が上がらない食品(牛乳、目玉焼き、唐揚げ等)についてもお話しがありました。

特に納豆は値段も安く、血糖値が急に上がりにくい食品で、納豆をのせて食べるお米は、熱々よりも少し冷ましてから一緒に食べることをお勧めされていました。とてもためになる健康講話でした。

小林英夫講師は、(公財)日本スポーツ協会公認指導員の資格を持っており、また北海道文教大学 客員教授でもあります。

上記の資料が欲しい方は、事務局までご連絡ください。



《7月は安全・適正就業強化月間》

安全就業を心がけましょう！

「事故ゼロ」は会員みんなの願いです！しかし令和7年度賠償事故は11件(うち9件が除草作業)発生しました。

過去5年間の賠償事故(業務別件数・金額)

	3年度		4年度		5年度		6年度		7年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
除草			3	705,943	5	292,253	3	248,715	9	674,357
除雪	1	26,493							1	4,180
剪定					1	77,135				
大工作業							1	15,400		
塗装作業					1	107,062				
屋内清掃	1	60,500	1	201,562						
屋内軽作業					1	2,129,330			1	193,567
建物管理					1	139,865				
合 計	2	86,993	4	907,505	9	2,745,645	4	264,115	11	872,104

《令和8年度の変更点》

除草作業の事故が多いことから、賠償事故の免責は5万円(会員負担の上限は2万5千円)に変更となりました。

令和8年5月末時点で、除草中の賠償事故がすでに2件発生しております。センターでは、飛散防止の効果がある「石トバサズ」という刈払機チップソーを購入し斡旋していますので、積極的なご活用をお願いいたします。

刈払機の事故を防ぐため、作業前、作業後の灯油タンクや車、窓ガラスの確認を就業報告書にチェックする取り扱いとしましたが、守られていません。必ず、赤枠のチェック欄を活用してください。

今年度の配分金振込日

10月分	11月17日(火)	1月分	2月16日(火)
8月分	9月15日(火)	11月分	12月15日(火)
9月分	10月15日(木)	12月分	1月19日(火)



会員の声



充実した毎日を送れています！

第20班 くりた みわこ 栗田 美和子 会員

定年後すぐに体調を崩してしまい、新しい職場は3日でダウンしてしまいました。世間で良く言われていることで笑ってしまう程です。

私に出来る仕事をと、シルバーさんの門を叩きました。6年目になりましたが、清掃の仕事をしています。パートナーにも恵まれ、都合の悪い日はお互いに交替し、楽しく続けてこれました。

また、職場の方たちも毎日気持ちよく挨拶をしてくれて、若い人たちと触れ合えることで「ラッキー」と感じてしまいます。

通勤はバスと徒歩ですが、ゆとりを持って移動し、季節の移りを楽しんでいます。趣味も続けることが出来ていて、とっても充実した毎日を送れています。

目標は立てずに、必要とされることも生きがいに、ゆっくり行きましょ。





会員クラウドサービス 令和8年度 年会費無料キャンペーン

まだ
間に合う!!

9月末締切

下記の QR コードを読み
取って登録してください
ご自分で登録された方は
事務局にご連絡ください



6月24日現在 **202人 58.72%**

の会員が登録済

- ・まだ登録していない方はぜひこの機会に登録してください。
- ・年会費払い済の方はお戻しします。
- ・スマートフォンが苦手な方は登録までお手伝いします。
- ・詳しくは事務局(目黒)まで。

《講習会 変更のお知らせ》

8月31日～9月2日に予定していた、
シニアの美文字講習会の、日程、時間と会場
が変更になりました。

【変更後】

日 時 : 9月15～17日(火～木)
時 間 : 13:30～15:30
会 場 : 市立小樽美術館 研修室

多くの方のご参加を
お待ちしております!



★健康診断受診のすすめ★



健康診断は、病気の早期発見・早期治療と生活習慣の改善による健康維持のために必要です。

自覚症状が現れる前の段階で異常を発見し、早期に治療を開始することを目的としています。

特に、がん、糖尿病、高血圧、脂質異常症などの生活習慣病は初期段階では症状が出にくいいため、定期的な健診での早期発見が重要です。また、検査結果をもとに必要な二次検査や精密検査を受けることで、重症化を防ぎます。

**年に一度は
健康診断を受けましょう!!**

会員の声



新しい分野の仕事にもチャレンジしたい!!

第5班 ひらい あきひろ 会員



退職を機に、シルバー人材センターに入会して丸2年となります。もともと、ボイラー業務を中心に、施設内外の維持管理の仕事をしていましたので、その経験も生かせると思ったのも入会理由の1つです。

主に草刈りの仕事をしています。暑い日はキツイと感じることもあり、去年は毛虫にかぶれてしまったりと大変な面もありますが終わり仕舞いなどが気に入っていますし、依頼者の皆様から、感謝や『またお願いします』の言葉をもらったりしてやりがいを感じながら仕事をしています。

私はスポーツを見るのも、するのも好きで、今はゴルフやバドミントンを楽しんでいます。スポーツも仕事も1日でも長くやっていきたいので油断過信せず頑張っていきたいと考えています。

また、シルバー人材センターが担っている仕事はたくさんあるので機会があれば違った分野の仕事にも挑戦し、自身の経験値を上げていきたいとも思っています。



事務局だより

会員の登録状況と事業の実績（各年度とも5月末現在の数字）

	令和8年度	令和7年度	増減
会員数(男性)	244 人	242 人	2 人
〃 (女性)	99 人	98 人	1 人
計	343 人	340 人	3 人
うち新規会員数	12 人	15 人	△3 人
受注件数	641 件	638 件	3 件
受注金額	2,463 万円	2,432 万円	31 万円
就業率	64.7%	69.2%	△4.5 ポイント

緊急連絡先について

会員に緊急事態が発生し、入会時の緊急連絡先に電話をしましたが、現在使われていないケースが2件ありました。

緊急連絡先が古いままになっている会員は、速やかに変更の連絡を事務局までお願いします。

第60回 おたる潮まつり

おたる潮まつり最大の華（はな）である潮ねりこみ（7月25日 土曜日）に参加します。

まだ間に合いますので、参加を希望する方は今すぐ事務局まで！！

コース沿道からの応援もよろしくお願いします。

（とっても励みになるんです）

小樽で一番熱い一日を
一緒に楽しみましょう！



絵・矢嶋 陽子 会員

編集後記

ようやく初夏を感じる日が多くなりました。

この度、会報編集委員を務めさせていただくことになり、今までは会報には、さうと目を通すだけでしたが、あらためて隅々まで読ませていただきますと、情報満載な会報だなと感じております。

編集委員会色々とお話しを伺っておりますと、会員減少や、事故などの問題点の解決に向けて取り組まれている事務局のご苦労を実感することができました。

シルバーの仕事を通じて変化のある日常の大切さ「生きがい」を感じております。

この会報を通じて会員同士の共感や共通認識ができれば幸いです。

又、暑い夏がやって参ります、健康で生きがいのある日々を送られますよう御祈念申し上げます。

編集委員 高橋 一臣

公益社団法人 小樽市シルバー人材センター

〒047-0013 小樽市奥沢5丁目3番1号(旧天神小学校) ☎(0134)33-9850 ファクス(0134) 33-9854

E-mail ; o-silver@otaru-sc.jp

URL ; <https://www.otaru-sc.jp/>